

Weekly 原油情勢

改定幅予想(8/7～8/13)

-0.5～+0.5

8月1週(7/29～8/4)トピックス

原油は小幅高。米国の対ロシア制裁でロシア産原油の供給減少懸念が根強い一方で、米原油在庫が予想よりも増えたため、やや売りに押されている。

過去トピックス

7月1週▼

原油は小幅続落。利益確定売りが入るなか、エネルギー需要が鈍化しているとの見方が弱気材料となった。事前予想に反して在庫が大きく積み上がったため、米国の需要の弱さが不安視された。

7月2週▲

原油は反発。10日の原油相場の下落を受け、安値拾いの買いが入っている。米国の株式相場が軒並み反発したことに加え、中東情勢の不透明感による原油供給への懸念が相場を下支えしている。

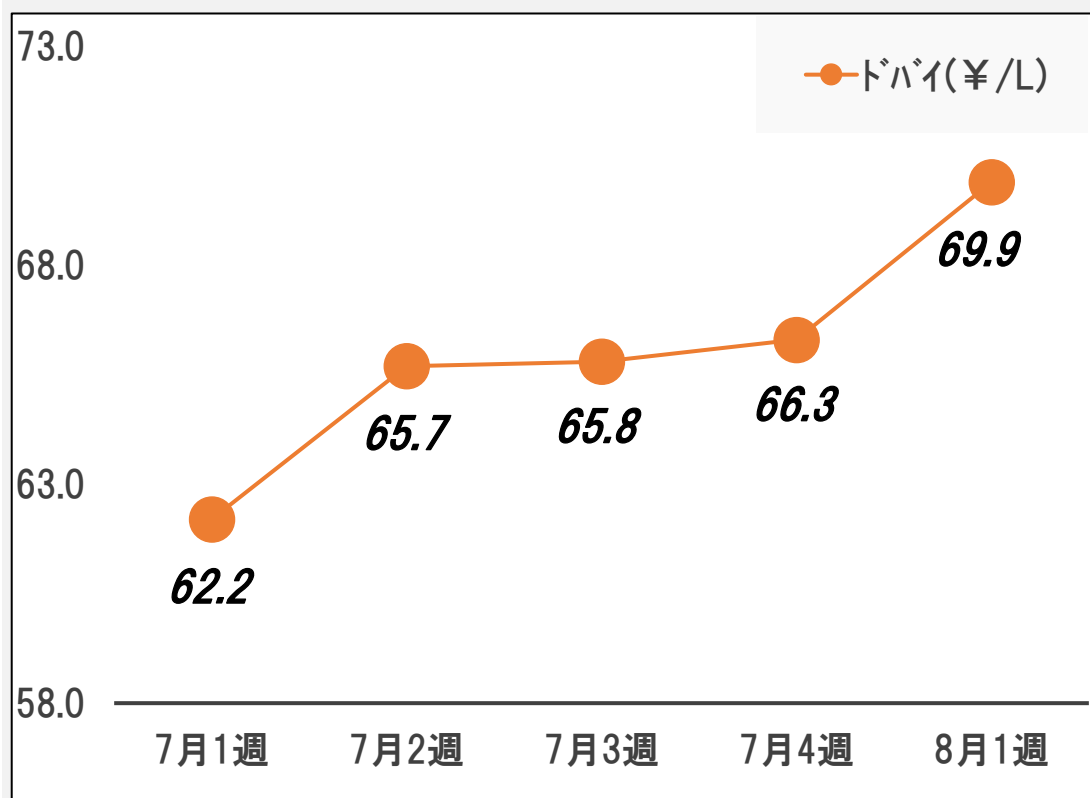
7月3週▲

原油相場は小動き。決定的な材料がなく短期的に小幅な上げ下げが続いており膠着状態。

7月4週▲

原油相場は小幅高。日米通商交渉において合意に至ったことを好感し、原油に買いが入っている。現状は強弱材料がほぼ拮抗している。

価格推移表



週	期間	ドバイ(\$/バレル)	為替(TTS)	ドバイ(¥/L)	増減幅
7月1週	7/1～7/7	68.7	144.7	62.2	-0.2
7月2週	7/8～7/14	70.9	147.3	65.7	3.5
7月3週	7/15～7/21	70.0	149.4	65.8	0.1
7月4週	7/22～7/28	71.1	148.1	66.3	0.5
8月1週	7/29～8/4	74.0	150.2	69.9	3.6

「FUJISHO BLACK LABEL」ホームページはこちらよりアクセス

